

岸一太 きし いちた 心靈研究家。生没年不詳。號香杏學人。耳聾咽喉糾纏、
發聲極難。砂鐵製煉法の發明、赤羽飛行場の創設、と著した。

著書『神靈と稻荷の木體』(昭和二年二月) 二十八日明道會、北隆館發

賣)、『氏神と八幡の止體』(昭和二年十一月一日明道會、北隆館發

賣)、『神道の批判』(昭和四年七月六日交龍社)等。

